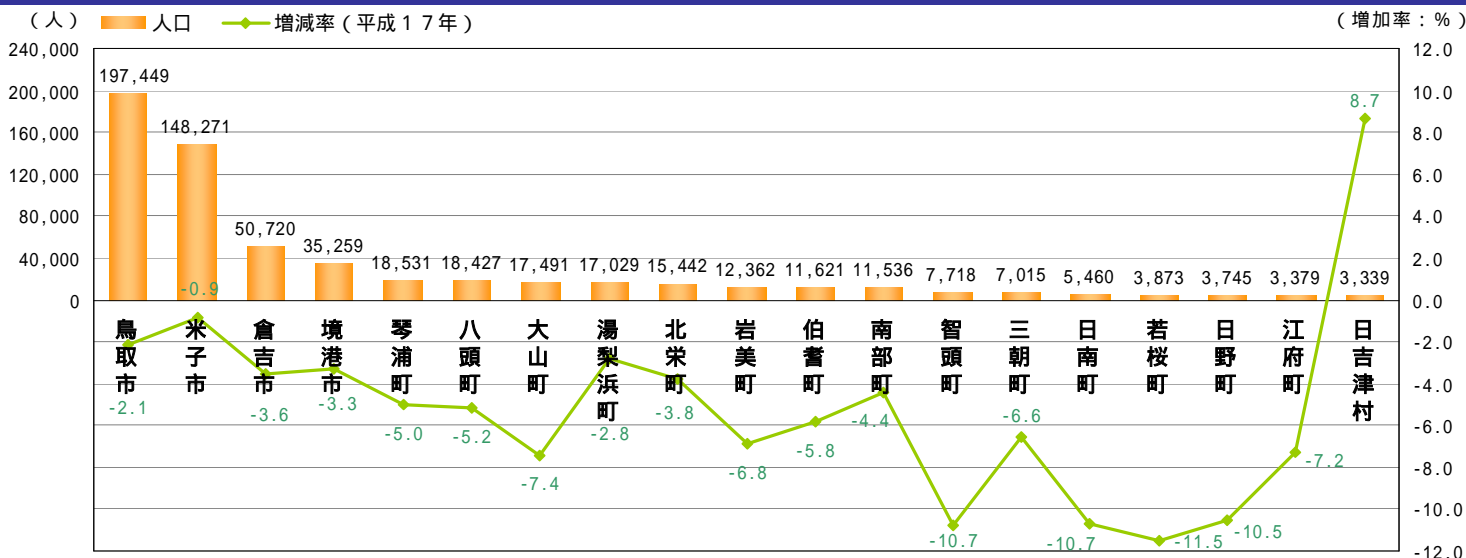


平成 22 年国勢調査でみる鳥取県

～市町村別の人口と世帯～

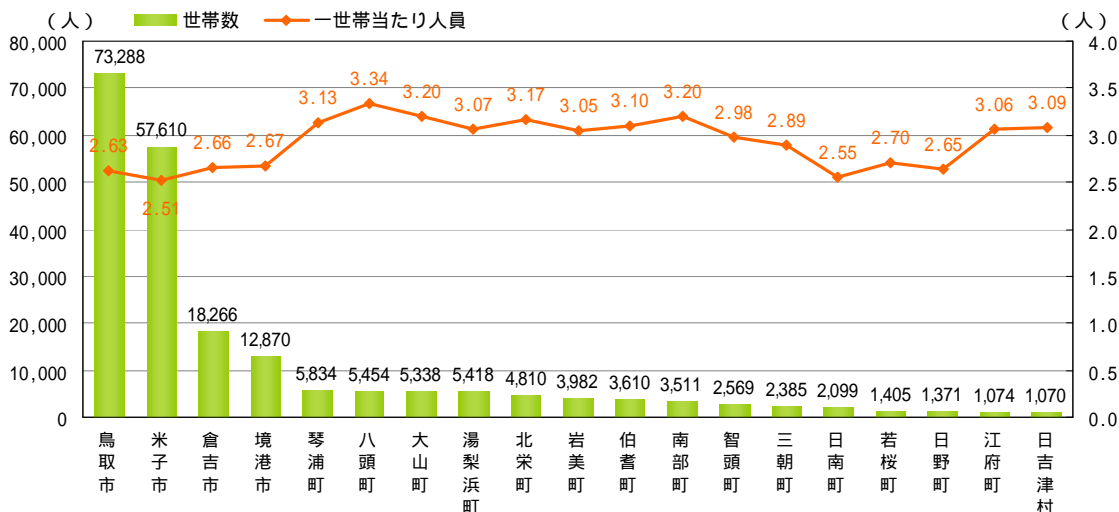
市町村別の人口と人口増減(平成17年との比較)



平成22年10月1日時点の市町村別人口で最も多いのは鳥取市の197,449人で、最も少ないのは日吉津村の3,339人でした。平成17年からの人口増減率で最も高いのは日吉津村で、最も低いのは若桜町となりました。日吉津村は鳥取県内で唯一増加しています。

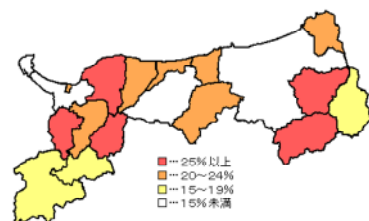
市町村別の世帯状況

【世帯数と一世帯当たり人員】

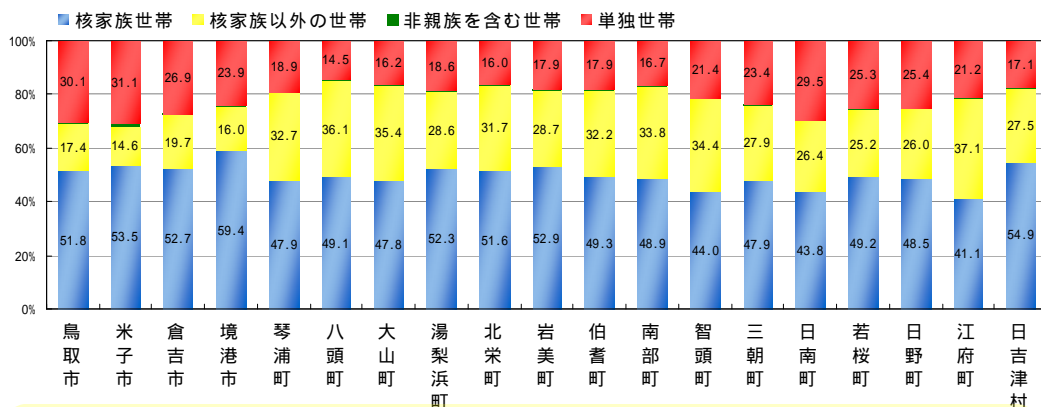


市町村別世帯で最も多いのが鳥取市の73,288世帯で、最も少ないのが日吉津村の1,070世帯となりました。一世帯当たり人員をみると、八頭町が3.34人で最も高く、最も低いのは米子市の2.51人となっています。

【3世代世帯の割合】

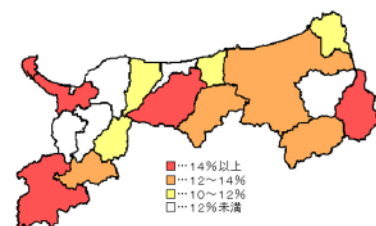


【家族類型別一般世帯の構成】



【高齢者(65歳以上)の

一人暮らし割合】



家族類型別割合で見ると、核家族世帯は境港市の59.4%、核家族以外の世帯は江府町の37.1%、非親族を含む世帯は米子市の0.8%、単独世帯は米子市の31.1%が最も高くなっています。一般世帯に占める3世代世帯の割合をみると、八頭町が27.9%、江府町が26.5%、大山町が26.3%で25%以上となっています。高齢者(65歳以上)の一人暮らし割合をみると、日南町が16.3%と最も高く、八頭町が8.3%と最も低くなっています。